



「東京 2020 オリパラ競技大会レガシー継承事業」 ～体験型ダイバーシティ教育プログラム「スポ育®」～

道徳 保健体育 学級活動 総合

- (1) ねらい ① 学校現場が抱える様々なニーズに対し、ブラインドサッカー教室を通して、視覚を遮断して行うことで、子どもたちの心に気づきや“変化”の種をまき、創造力を高める。
② “6つの学び” …・チームワークの大切さ、・コミュニケーションの重要性、・個性の尊重、・チャレンジ精神の醸成、・ボランティア精神の育成、・障がい者への理解などについて活動の中で学び、理解する。

- (2) 対象 小学校4年生～中学校3年生

- (3) 講師 ファシリテーター
ブラインドサッカー選手
協力：地域力支援部 スポーツ振興課



- (4) 形式 ・所要時間 原則 単位時間
事前学習 45分間または50分間（学校時程1コマ）以上 ※学校側にて実施
体験学習 1コマ90分間（学校時程2コマ）
事後学習 45分間または50分間（学校時程1コマ）以上 ※学校側にて実施
事前学習、事後学習は必ず行なっていただきます。

- (5) 内容 ① 事前学習：体験学習を有意義にするために、競技や障がい者の生活について学ぶ。
② 体験学習：実技プログラムの体験と選手との交流で、障がいやコミュニケーションについて理解する。
③ 事後学習：テキストに沿って体験学習を振り返る。

- (6) 費用 「無料」 ⇒ 年間最大2校実施予定
地域力支援部スポーツ振興課「東京2020オリパラ競技大会レガシー継承事業」として実施するため、スポーツ振興課が費用を負担します。
事後に、児童・生徒から「感想文」をお送り願います。
※ 試合やイベントの案内チラシの配布にご協力をお願いします。

- (7) 申込み **出前授業申込書** に記入の上、「学校支援ネットワーク本部」までお申し込みください。
詳細は、日本ブラインドサッカー協会の方と学校担当者の方で打ち合わせてください。

他自治体等においても同様の教室を行っている関係で、日程の調整が難しい場合がありますので、なるべくお早めにご相談ください。